



三星の風

第71号

平成25年

11月18日

鹿児島県立
鹿屋高等学校

祝 鹿屋高校創立九十周年！

亡師亡友慰霊祭・記念式典・記念講演・祝賀会開催

十一月二日(土)、本校創立九十周年を記念し、亡師亡友慰霊祭・記念式典・記念講演・祝賀会が催されました。懸念された天候も雨には至らず、予定された全ての行事を成功裏に終えることができました。

亡師亡友慰霊祭では、嶋田芳博三星会会長をはじめ来賓五二名の御列席のもと、亡師亡友を慰霊する式が亡師亡友の碑の前で厳かに執り行われました。御遺族を代表して、脇村カツエ様と松山為昌様が出席されました。

午前九時三〇分から体育館で、御来賓をはじめ約二百人の方々をお迎えし、記念式典が盛大に行われました。神田芳文校長は、式辞

で「時代は変われど、その時々刻々に記された質実剛健の気風が本校の校風として現在も生き続け、鹿屋高校の精神的支柱として薫り高く輝いています。・・・在学しているみなさん、それぞれの時代を生きた先輩方が駆込走者のごとく「樺」をつないでできてくれたお陰で今の自分たちがあります。九十周年を迎えた今、先輩達のような思いを胸に、自分たちが果たすべき課題とは何か、後輩達になぐべきものは何か、そうしたことに静かに思いを致す節目の時に遭遇していることを肝に銘じ、深い徳性を養い、強い身体を鍛え、校訓の「知・徳・体」の具現化を図って、次の世代へ樺をつないでほしいと思います。」と述べられました。嶋田実行委員長と床次PTA会長のあいさつの後、三名の来賓の方々からお祝いのご挨拶をいただきました。



記念講演では、有限会社クロフネカンパニー代表取締役社長 中村文昭氏を講師にお迎えし、「お金でなく人のご縁ででっかく生きる！」という演題で講演していただきました。全国各地で、年間約三百回の講演をされる中村氏の、聴衆を圧倒する話しぶりは、噂に違わぬ予想以上の強烈なインパクトを我々にあたえてくれました。「頼まれごととは試されごと」、「返事はゼロコンマ二秒で」、「今できることをやる」といった言葉が今でも脳裏に焼き付いています。講演時間の九〇分が瞬く間に過ぎ、一堂に会した約一千二百名の観衆のほとんどが充足感で一杯でした。感動のあまり、涙する生徒もいたほどでした。九十周年を飾るにふさわしい心に残る講演会となりました。

主な行事予定

十一月(霜月)

- 一九日(火) 修学旅行「〜二二日」
- 二二日(金) 野外実習(一年)
- 二八日(木) PTA研修視察
- 二九日(金) 期末考査「〜二四日」

十二月(師走)

- 五日(木) マーク演習「〜六日」
- 七日(土) 三星道場⑧
- 代ゼミ全国総合模試(三年)
- 三者面談開始(三年)
- 二二日(木) 生徒総会
- 二三日(金) クラスマッチ(一・二年)
- 二四日(土) 三星道場⑨
- 二四日(火) 朝課外終了 終業式
- 二五日(水) 冬季課外「〜二七日」
- 二八日(土) 北予備マーク模試(三年)
- 「〜二九日」
- 三年特別学習会
- 「〜一月五日」

※都合により変更・追加の場合あり。詳細は学校にお問い合わせください。

相談日のお知らせ

(十一月・十二月)

- 相談者 生徒・保護者
 講師 岡本 眞理子 先生
 (スクールカウンセラー)
- 日時 十一月二六日(火)
 十二月一〇日(火)
 十二月二五日(水)
 (いずれも一三時〜一七時)

※ 相談希望の方は、事前に学級担任又は保健室までお問い合わせください。



また午後一時から「さつき苑」で行われた祝賀会は、創立九十周年を祝い賑々しく活気あふれるものとなりました。特に開宴に先立ち披露された二年四組の和太鼓演奏は、参加者から大喝采を受けました。単独のクラスで、しかもわずか数日間の練習で見事な演奏をしてくれた二年四組の三四名の生徒たちに惜しめない拍手がおくられました。

大村日出男(昭三八高)様の乾杯を皮切りに、郷原武志様(昭二〇中)の郷愁をさそうハーマニカ演奏、また当時の思い出話や旧交を温める会話等が飛び交い、祝賀会は活況を呈しました。最高潮はやはり参加者全員による校歌斉唱でした。世代を超え、肩を組み合い声高らかに歌う様子は、大隅の雄ここにありきを実感させました。

三星会鹿兒島支部長 下村孝次(昭三九高)様の名残を惜しむような方歳三唱で幕を閉じましたが、会場を後にされる三星健児一人一人に、心の満たされた表情を垣間見ることができました。

青山三郎様(昭二九高)
中礼思無哉様(昭三三高)
岡留朋美様(昭四四高)



<講師の先輩方> *敬称略

組	講師名	講義内容
1	春日 三郎	音楽に携わって
2	渋谷 芳子	世界に通じる日本人として今何を学ぶべきか
3	立元 孝治	視聴率やベストセラーに騙されるな
4	永正 重俊	少年時代の感動が人生を決める
5	原之園 正三郎	道
6	肥後 文雄	グローバル時代に生きていく君たちへ
7	広瀬登茂子	最高の青春だった高校生活・校歌誕生
8	青山 三郎	史上第五の変革期

大先輩方から現役生へ！
<創立90周年記念三星塾>

りがとうございました。

十一月一日(金)、昭和二十九卒の先輩方による創立九十周年記念三星塾が一年生を対象に実施されました。「同窓生の授業をとおりして、豊かな人材を輩出した母校に対する誇りと愛校心を育む」目的で、昭和二十九年卒のOB六名・OG二名、計八名の先輩方に、それぞれの演題で、約九十分間の特別講義を実施してもらいました。音楽からジャーナリズムまで、様々な分野での講義でしたが、八名の先輩方は、年齢を感じさせないほどの熱弁をふるわれ、自分の成功談や失敗談を織り交ぜながら、約五十歳ほど違う後輩たちに語りかけておられました。講師の方々とは講義内容は次のとおりです。先輩方ありがとうございました。

